

令和5年2月13日

関係機関の長 殿

国立大学法人鳥取大学農学部長

霜村典宏（公印省略）

教員の公募について（依頼）

下記により、本学部の教員を公募いたしますので、関係各位に周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 公募する職と人数

教授、准教授又は講師 1名

2. 所属

生命環境農学科・生命環境農学講座 地理情報科学教育研究分野

3. 応募資格

- (1) 以下のテーマに関わる教育・研究を行うことができること。
  - 1) 農林業分野でのリモートセンシング・GIS（地理情報システム）・地理空間情報の利活用
  - 2) UAV（無人航空機）・地理情報システムを用いた里地里山の環境管理  
海外のフィールドでの研究成果があることが望ましい。
- (2) 鳥取大学農学部教員選考基準（資料1）を満たしていること。
- (3) 鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程農学専攻が担当できることが望ましい（資料2）。
- (4) 全学共通科目・一般教養科目の地理学を担当できること。
- (5) 教育職員免許状関連授業科目・教科に関する科目の地学を担当できること。

\*資料1、2は農学部ホームページの教員公募にあるファイルをダウンロードしてください。  
(<http://muses.muses.tottori-u.ac.jp/recruit/>)

4. 担当授業科目等

- (1) 学 部：担当教育コース 里地里山環境管理学コース  
地理情報科学，航空測定学，景観生態学Ⅰ・Ⅱ，里地里山演習Ⅱ（分担），流域システム演習Ⅰ（地理情報・地形）（分担），里地里山論Ⅲ（分担），里地里山論Ⅴ（分

担), 里地里山論VI (分担), 生命環境農学演習 I・II, 卒業研究  
教育職員免許状関係授業科目 (地学実験演習), 全学共通科目・一般教養科目 (地  
理学) 等

- (2) 大学院: 持続性社会創生科学研究科博士前期課程 農学専攻  
地理情報科学特論等

## 5. 提出書類

- |   |       |
|---|-------|
| (1) 履歴書 (記入要項参照)                                      | 1 通   |
| (2) 調査書 (記入要項参照)                                      | 1 通   |
| (3) 調査書に挙げた著書、原著論文及び総説の別刷 (複写も可)                      | 各 1 部 |
| (4) 主要研究業績の概要 (2,000 字程度)                             | 1 部   |
| (5) 教育研究に対する抱負 (1,200 字程度)                            | 1 部   |
| (6) 研究業績以外に次に掲げる優れた個人業績を有する場合は、<br>その概要 (計 2,000 字程度) | 1 部   |
| ① 大学教員以外の実務経験を含む教育上有用な優れた実績                           |       |
| ② 学内外で評価の高い教育業績 (授業評価及び教育負担)                          |       |
| ③ 大学等の組織における管理・運営等に関する顕著な実績                           |       |
| ④ 地域貢献事業や国際交流等に関する顕著な実績                               |       |
| ⑤ 実用価値の高い特許申請   |       |
| (7) 教授での採用を希望する場合は、大学内における管理運営に対する抱負 (1,000 字程度)      | 1 部   |

※ (7) については当初の応募では無くても構いませんが、予備選考委員会が応募締切後に提出をお願いする場合があります。

- |                  |     |
|------------------|-----|
| (8) 推薦者がある場合は推薦書 | 1 通 |
|------------------|-----|

\* 記入要項は農学部ホームページの教員公募にあるファイルをダウンロードしてください。  
(<http://muses.muses.tottori-u.ac.jp/recruit/>)

## 6. 応募締切

令和 5 年 5 月 12 日 (金) 必着

## 7. 選考方法

書類選考の後、最終候補者には本学にてプレゼンテーションと面接を行います。面接等に  
伴う旅費・宿泊費等は各自で負担をお願いいたします。なおこれらは新型コロナウイルス感  
染症拡大の状況により、オンライン実施する場合があります。

## 8. 採用予定年月日

令和 5 年 10 月 1 日以降のできるだけ早い時期

## 9. 書類送付先及び問合せ先

〒680-8553

鳥取市湖山町南 4-101

鳥取大学農学部生命環境農学科 生命環境農学講座

地理情報科学分野教員 予備選考委員長 永松 大

電話：0857-31-5112 E-mail：daina@tottori-u.ac.jp

封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留等でお送り下さい。

なお、応募書類は原則返却いたしません。著書等の返却を希望される場合は、その旨をお知らせください。

## 10. その他

鳥取大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を歓迎します。また、鳥取大学及び鳥取県は家族を大切に、働きやすい環境づくりを進めています。

本学の定年は65歳です。給与、勤務時間、休日及び保険等については、本学の規程に基づき決定します。

- ・鳥取大学ダイバーシティキャンパス推進室 <https://www.tottori-u.ac.jp/5683.htm>
- ・鳥取大学医学部附属病院ワークライフバランス支援センター  
<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/worklife/>
- ・鳥取県「子育て王国とっとり」 <https://www.kosodate-ohkoku-tottori.net/>

## 付記)

1.生命環境農学科には、教育コースとして国際乾燥地農学、里地里山環境管理学、植物菌類生産科学、農芸化学の4つのコースがあります。里地里山環境管理学コースは次の教育目的と教育目標を掲げています。

### 【教育目的】

里地里山を対象として、人々の営みが地域の資源・環境に及ぼす影響を理解し、環境や資源の持続的な管理・利用に貢献できる人材を養成します。

### 【教育目標】

- 1) 里地里山における生物多様性・生態系サービス、流域単位の森林の適切な管理による環境資源の有効利用に関する理論と手法を修得します。
- 2) 里地里山で営まれる生活と経済活動の価値を理解し、環境資源を地域振興に活かすために、農山村経済、農林業経営、地域活性化に関する理論と手法を修得します。
- 3) 里地里山をフィールドとする教育によって課題発見・解決のための実践力を修得します。

2.農学部には附属フィールドサイエンスセンターがあります。フィールド教育部門、フィールド活用部門、森林管理部門の3部門で構成されています。このうち森林管理部門は、特色ある4つの教育研究林を活用し、森林生態系を健全な状態に維持・管理するとともに、森林の多面的機能の高度発揮と森林管理技術に関する教育と研究を行います。

3.本学部の教員は、鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科、島根大学大学院自然科学研究科、山口大学大学院創成科学研究科のそれぞれの博士前期課程（修士課程）によって編成される鳥取大学大学院連合農学研究科において、博士課程の教育・研究指導も担当しています。

以上